

iFreeActive メディカルデバイス

運用報告書(全体版) 第2期

(決算日 2020年10月19日)
(作成対象期間 2019年10月19日～2020年10月19日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	10年間（2018年10月19日～2028年10月18日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主 要 投資対象	ベ ビ ー フ ァ ン ド	メディカルデバイス・マザーファンドの受益証券	
	メディカルデバイス・マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）	
組入制限	ベ ビ ー フ ァ ン ド の マザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

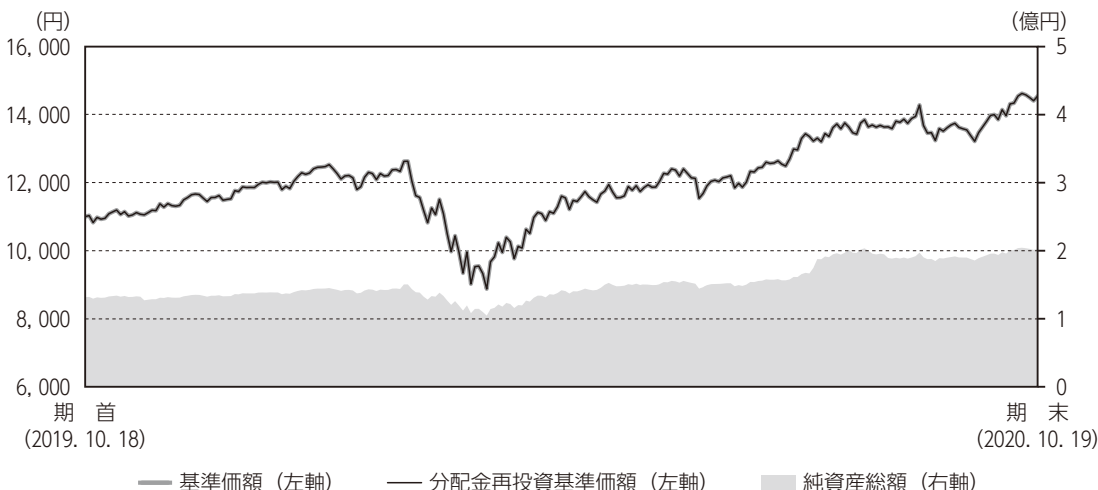
決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	純 資 産 額 総
	(分 配 落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円
1 期末 (2019年10月18日)	11,001	0	10.0	99.0	—	131
2 期末 (2020年10月19日)	14,546	0	32.2	99.6	—	203

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期 首：11,001円

期 末：14,546円（分配金 0 円）

騰落率：32.2%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

世界株式市況は、各国政府や中央銀行による景気刺激策などを背景に上昇しましたが、為替相場は、米ドルが対円で下落（円高）しました。このような環境下で日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰 落 率		
(期 首) 2019年10月18日	円	%	%	%
	11,001	—	99.0	—
10月末	11,196	1.8	98.9	—
11月末	11,668	6.1	98.7	—
12月末	12,015	9.2	98.9	—
2020年 1 月末	12,142	10.4	98.9	—
2 月末	11,183	1.7	98.9	—
3 月末	10,394	△ 5.5	98.5	—
4 月末	11,588	5.3	97.7	—
5 月末	12,046	9.5	95.9	—
6 月末	12,013	9.2	99.2	—
7 月末	13,360	21.4	98.7	—
8 月末	13,747	25.0	99.1	—
9 月末	13,800	25.4	99.4	—
(期 末) 2020年10月19日	14,546	32.2	99.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019. 10. 19 ~ 2020. 10. 19)

■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首から2020年2月半ばにかけて、米中閣僚級協議で両国が通商問題の部分合意に至ったことが好感されたほか、米国が米中通商協議における第一段階合意の内容を一部公表したことで、大きく上昇しました。特に、市場が懸念していた2019年12月に発動予定であった対中追加関税が回避されたことに加え、米国が既存の対中関税の一部引き下げも発表したことで株式市場に安心感が広がり、市場全体の上昇をサポートしました。2月半ばから3月にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が警戒されて世界的な景気減速懸念が強まり、下落しました。4月から8月にかけては、各国政府や中央銀行による景気刺激策や感染拡大ペースの減速、経済活動再開およびワクチン開発期待などが支援材料となり、上昇に転じました。9月は、これまでの株価上昇による高値警戒感に加え、欧州などで新型コロナウイルスの感染が再拡大したことなどを受けていったん下落しましたが、当作成期末にかけて再び上昇しました。

■為替相場

米ドルは対円で下落しました。

当作成期首から2020年2月にかけては、英国のEU（欧州連合）離脱懸念の後退や米中通商協議において第一段階合意に達したとの発表が好感されて、米ドルが対円で上昇（円安）する展開となりました。3月上旬は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から市場のリスク回避姿勢が強まり対円で下落しましたが、その後は、金融市場の混乱などから米ドル需要が高まり反発しました。4月から6月にかけては、各国政府や中央銀行による景気刺激策や感染拡大ペースの減速などは支援材料となったものの、感染第2波への警戒や実体経済に対する懸念などを嫌気し、横ばい圏で推移しました。7月は米中対立の激化などを受けやや円高に推移し、当作成期末にかけては横ばい圏で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「メディカルデバイス・マザーファンド」の受益証券を通じて、日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

■メディカルデバイス・マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から「医療関連機器、技術等」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

ポートフォリオについて

(2019. 10. 19 ~ 2020. 10. 19)

■当ファンド

「メディカルデバイス・マザーファンド」の受益証券を通じて、日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざしました。

■メディカルデバイス・マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から「医療関連機器、技術等」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、ABBOTT LABORATORIES（米国）、THERMO FISHER SCIENTIFIC INC（米国）、DANAHER CORP（米国）、AGILENT TECHNOLOGIES INC（米国）、INSULET CORP（米国）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を行いませんでした。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当期
		2019年10月19日 ～2020年10月19日
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	4,545

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

「メディカルデバイス・マザーファンド」の受益証券を通じて、日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

メディカルデバイス・マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から「医療関連機器、技術等」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

1 万口当りの費用の明細

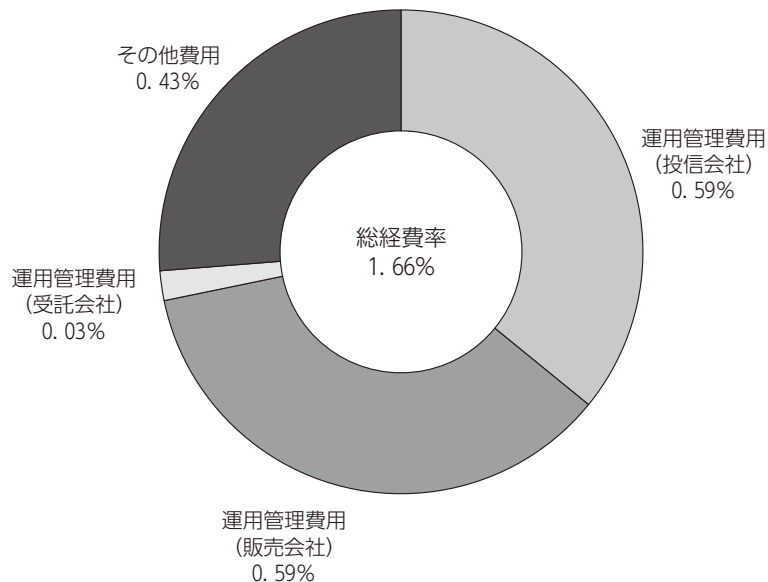
項 目	当 期 (2019. 10. 19～2020. 10. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	148円	1. 224%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12, 123円です。
(投 信 会 社)	(72)	(0. 596)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(72)	(0. 596)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0. 033)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	14	0. 112	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(14)	(0. 112)	
有価証券取引税	6	0. 047	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(6)	(0. 047)	
そ の 他 費 用	53	0. 436	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(52)	(0. 427)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	221	1. 819	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.66%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
メディカルデバイス・マザーファンド	49,359	63,700	31,533	39,700

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

項 目	当 期
	メディカルデバイス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	264,255千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	149,615千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.76

(注 1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

決 算 期	当 期					
区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B		売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	
		B / A			D / C	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	144	3	2.3	119	1	1.2
為替予約	82	—	—	60	—	—
コール・ローン	229	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合100.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	169千円
うち利害関係人への支払額 (B)	6千円
(B) / (A)	4.1%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保 有 額	当作成期中 設 定 額	当作成期中 解 約 額	当作成期末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 100	百万円 —	百万円 —	百万円 100	当初設定時における取得

(注 1) 金額は元本ベース。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
メディカルデバイス・マザーファンド	118,077	135,904	202,646

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年10月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
メディカルデバイス・マザーファンド	202,646	99.0
コール・ローン等、その他	2,115	1.0
投資信託財産総額	204,761	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=105.40円、1オーストラリア・ドル=74.81円、1イギリス・ポンド=136.38円、1スイス・フラン=115.19円、1オフショア・人民元=15.75円、1ユーロ=123.54円です。
(注3) メディカルデバイス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（193,506千円）の投資信託財産総額（203,051千円）に対する比率は、95.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年10月19日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	204,761,572円
コール・ローン等	1,715,000
メディカルデバイス・マザーファンド（評価額）	202,646,572
未収入金	400,000
(B)負債	1,678,534
未払解約金	637,097
未払信託報酬	1,036,811
その他未払費用	4,626
(C)純資産総額（A－B）	203,083,038
元本	139,618,044
次期繰越損益金	63,464,994
(D)受益権総口数	139,618,044口
1万口当り基準価額（C／D）	14,546円

- *期首における元本額は119,712,992円、当作成期間中における追加設定元本額は71,662,974円、同解約元本額は51,757,922円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は14,546円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月19日 至2020年10月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 314円
受取利息	55
支払利息	△ 369
(B) 有価証券売買損益	40,581,887
売買益	47,790,596
売買損	△ 7,208,709
(C) 信託報酬等	△ 1,869,930
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	38,711,643
(E) 前期繰越損益金	7,449,619
(F) 追加信託差損益金	17,303,732
（配当等相当額）	(5,451,524)
（売買損益相当額）	(11,852,208)
(G) 合計（D＋E＋F）	63,464,994
次期繰越損益金（G）	63,464,994
追加信託差損益金	17,303,732
（配当等相当額）	(5,451,524)
（売買損益相当額）	(11,852,208)
分配準備積立金	46,161,576
繰越損益金	△ 314

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	38,711,784
(c) 収益調整金	17,303,732
(d) 分配準備積立金	7,449,792
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	63,465,308
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	63,465,308
(h) 受益権総口数	139,618,044口

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

《訂正のお知らせ》

「iFreeActiveメディカルデバイス」の運用報告書（全体版）（決算日2019年10月18日）につきまして、投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況の記載に誤りがございました。
お詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。

訂正箇所および訂正内容：
運用報告書（全体版） 9 ページ

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況において、下線部を訂正します。

<誤>				
当 作 成 期 首 保 有 額	当 作 成 期 中 設 定 額	当 作 成 期 中 解 約 額	当 作 成 期 末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 100	百万円 —	百万円 <u>100</u>	百万円 二	当初設定時における取得とその処分
<正>				
当 作 成 期 首 保 有 額	当 作 成 期 中 設 定 額	当 作 成 期 中 解 約 額	当 作 成 期 末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 100	百万円 —	百万円 二	百万円 <u>100</u>	当初設定時における取得

メディカルデバイス・マザーファンド

運用報告書 第2期（決算日 2020年10月19日）

（作成対象期間 2019年10月19日～2020年10月19日）

メディカルデバイス・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

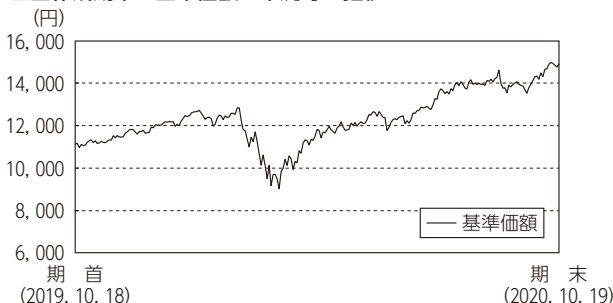
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（D R（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	株式先物 比 率
	円	騰 落 率		
(期 首) 2019年10月18日	11,132	—	99.2	—
10月末	11,335	1.8	99.1	—
11月末	11,825	6.2	98.9	—
12月末	12,190	9.5	99.1	—
2020年1月末	12,332	10.8	99.1	—
2月末	11,371	2.1	99.2	—
3月末	10,574	△ 5.0	98.7	—
4月末	11,812	6.1	97.9	—
5月末	12,293	10.4	96.1	—
6月末	12,271	10.2	99.4	—
7月末	13,663	22.7	99.0	—
8月末	14,073	26.4	99.3	—
9月末	14,136	27.0	99.7	—
(期 末) 2020年10月19日	14,911	33.9	99.8	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,132円 期末：14,911円 騰落率：33.9%

【基準価額の主な変動要因】

世界株式市況は、各国政府や中央銀行による景気刺激策などを背景に上昇しましたが、為替相場は、米ドルが対円で下落（円高）しました。このような環境下で日本を含む世界の「医療関連機器、技術等」関連株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首から2020年2月半ばにかけて、米中閣僚級協議で両国が通商問題の部分合意に至ったことが好感されたほか、米国が米中通商協議における第一段階合意の内容を一部公表

したことで、大きく上昇しました。特に、市場が懸念していた2019年12月に発動予定であった対中追加関税が回避されたことに加え、米国が既存の対中関税の一部引き下げも発表したことと株式市場に安心感が広がり、市場全体の上昇をサポートしました。2月半ばから3月にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が警戒されて世界的な景気減速懸念が強まり、下落しました。4月から8月にかけては、各国政府や中央銀行による景気刺激策や感染拡大ペースの減速、経済活動再開およびワクチン開発期待などが支援材料となり、上昇に転じました。9月は、これまでの株価上昇による高値警戒感に加え、欧州などで新型コロナウイルスの感染が再拡大したことなどをを受けていったん下落しましたが、当作成期末にかけて再び上昇しました。

○為替相場

米ドルは対円で下落しました。

当作成期首から2020年2月にかけては、英国のEU（欧州連合）離脱懸念の後退や米中通商協議において第一段階合意に達したとの発表が好感されて、米ドルが対円で上昇（円安）する展開となりました。3月上旬は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から市場のリスク回避姿勢が強まり対円で下落しましたが、その後は、金融市場の混乱などから米ドル需要が高まり反発しました。4月から6月にかけては、各国政府や中央銀行による景気刺激策や感染拡大ペースの減速などは支援材料となったものの、感染第2波への警戒や实体经济に対する懸念などを嫌気し、横ばい圏で推移しました。7月は米中対立の激化などを受けやや円高に推移し、当作成期末にかけては横ばい圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

日本を含む世界の株式の中から「医療関連機器、技術等」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

日本を含む世界の株式の中から「医療関連機器、技術等」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、ABBOTT LABORATORIES（米国）、THERMO FISHER SCIENTIFIC INC（米国）、DANAHER CORP（米国）、AGILENT TECHNOLOGIES INC（米国）、INSULET CORP（米国）などを組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

日本を含む世界の株式の中から「医療関連機器、技術等」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	14円 (14)
有価証券取引税 (株式)	6 (6)
その他費用 (保管費用) (その他)	53 (53) (0)
合 計	73

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式		(2019年10月19日から2020年10月19日まで)			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内		千株 1.8 ()	千円 12,109 ()	千株 2.4 ()	千円 10,014 ()
外 国	アメリカ	百株 63.76 ()	千アメリカ・ドル 858 ()	百株 53.23 ()	千アメリカ・ドル 705 ()
	オーストラリア	百株 4.25 ()	千オーストラリア・ドル 85 ()	百株 4.25 ()	千オーストラリア・ドル 80 ()
	イギリス	百株 36.8 ()	千イギリス・ポンド 61 ()	百株 28.7 ()	千イギリス・ポンド 52 ()
	スイス	百株 0.4 ()	千スイス・フラン 33 ()	百株 0.56 ()	千スイス・フラン 49 ()
	中国	百株 16 ()	千オフショア・人民元 454 ()	百株 2 ()	千オフショア・人民元 65 ()
	ユーロ (オランダ)	百株 11.5 ()	千ユーロ 48 ()	百株 4.94 ()	千ユーロ 19 ()
	ユーロ (フランス)	百株 4.2 ()	千ユーロ 68 ()	百株 2.01 ()	千ユーロ 46 ()
	ユーロ (ドイツ)	百株 1.85 ()	千ユーロ 7 ()	百株 11.95 ()	千ユーロ 51 ()
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	百株 17.55 ()	千ユーロ 125 ()	百株 18.9 ()	千ユーロ 117 ()

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

メディカルデバイス・マザーファンド

■主要な売買銘柄
株 式

(2019年10月19日から2020年10月19日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
PERKINELMER INC (アメリカ)	0.705	8,763	12,430	BECTON DICKINSON AND CO (アメリカ)	0.4	10,338	25,846
BIO-RAD LABORATORIES-A (アメリカ)	0.212	8,751	41,281	BAXTER INTERNATIONAL INC (アメリカ)	1.13	10,338	9,149
INSULET CORP (アメリカ)	0.44	8,514	19,350	テルモ	2.4	10,014	4,172
HOLOGIC INC (アメリカ)	1.51	8,504	5,632	STRYKER CORP (アメリカ)	0.433	8,807	20,340
シスメックス	0.9	8,461	9,401	MEDTRONIC PLC (アイルランド)	0.775	8,004	10,328
DEXCOM INC (アメリカ)	0.279	8,401	30,113	SMITH & NEPHEW PLC (イギリス)	2.87	7,549	2,630
SMITH & NEPHEW PLC (イギリス)	3.68	8,371	2,274	IDEXX LABORATORIES INC (アメリカ)	0.207	6,546	31,624
SARTORIUS STEDIM BIOTECH (フランス)	0.42	8,363	19,912	SIEMENS HEALTHINEERS AG (ドイツ)	1.195	6,191	5,181
IDEXX LABORATORIES INC (アメリカ)	0.247	8,020	32,473	COCHLEAR LTD (オーストラリア)	0.425	5,676	13,355
SHENZHEN MINDRAY BIO-MEDIC-A (中国)	1.6	6,909	4,318	SARTORIUS STEDIM BIOTECH (フランス)	0.201	5,605	27,890

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1)国内株式

銘 柄		期 首	当 期 末	
		株 数	株 数	評価額
		千株	千株	千円
電気機器 (100.0%)				
シスメックス		—	0.9	9,265
精密機器 (一)				
テルモ		1.5	—	—
合 計	株 数、金 額	千株	千株	千円
	銘柄数 <比率>	1.5	0.9	9,265
		1銘柄	1銘柄	<4.6%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国株式

銘 柄		期 首	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額 邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)					
ABBOTT LABORATORIES		11.77	14.72	161	17,015
DANAHER CORP		6.29	6.54	148	15,678
BECTON DICKINSON AND CO		2.49	—	—	—
BIO-RAD LABORATORIES-A		—	1.75	97	10,265

銘 柄		期 首	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
DEXCOM INC		—	2.47	100	10,543	ヘルスケア
EDWARDS LIFESCIENCES CORP		2.37	10.88	92	9,785	ヘルスケア
AGILENT TECHNOLOGIES INC		9	9.97	106	11,212	ヘルスケア
INSULET CORP		—	4.1	101	10,731	ヘルスケア
HOLOGIC INC		—	14.21	95	10,019	ヘルスケア
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL		0.77	0.95	97	10,311	ヘルスケア
STRYKER CORP		3.37	—	—	—	ヘルスケア
RESMED INC		2.7	—	—	—	ヘルスケア
PERKINELMER INC		—	6.6	81	8,627	ヘルスケア
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		3.26	3.43	160	16,940	ヘルスケア
BAXTER INTERNATIONAL INC		9.05	—	—	—	ヘルスケア
ILLUMINA INC		1.31	—	—	—	ヘルスケア
INTUITIVE SURGICAL INC		1.1	1.35	101	10,709	ヘルスケア
MEDTRONIC PLC		6.3	—	—	—	ヘルスケア
IDEXX LABORATORIES INC		1.78	2.18	92	9,736	ヘルスケア
BOSTON SCIENTIFIC CORP		21.17	20.23	77	8,196	ヘルスケア
アメリカ・ドル	株数、金額	82.73	99.38	1,515	159,773	
通 貨 計	銘柄数 <比率>	15銘柄	14銘柄		<78.8%>	
		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
(イギリス)						
SMITH & NEPHEW PLC		11.9	20	30	4,106	ヘルスケア
イギリス・ポンド	株数、金額	11.9	20	30	4,106	
通 貨 計	銘柄数 <比率>	1銘柄	1銘柄		<2.0%>	

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス)		百株	百株	千円	
STRAUMANN HOLDING AG-REG	0.73	0.57	56	6,468	ヘルスケア
株数、金額	0.73	0.57	56	6,468	
通 貨 計	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<3.2%>	
(中国)		百株	百株	千円	
SHENZHEN MINDRAY BIO-MEDIC-A	—	14	525	8,279	ヘルスケア
株数、金額	—	14	525	8,279	
通 貨 計	銘柄数<比率>	—	1銘柄	<4.1%>	
ユーロ(オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円
KONINKLIJKE PHILIPS NV	4.64	11.4	47	5,845	ヘルスケア
株数、金額	4.64	11.4	47	5,845	
国 小 計	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<2.9%>	
ユーロ(フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円
SARTORIUS STEDIM BIOTECH	—	2.19	68	8,479	ヘルスケア
株数、金額	—	2.19	68	8,479	
国 小 計	銘柄数<比率>	—	1銘柄	<4.2%>	
ユーロ(ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円
SIEMENS HEALTHINEERS AG	10.1	—	—	—	ヘルスケア
株数、金額	10.1	—	—	—	
国 小 計	銘柄数<比率>	1銘柄	—	<—>	
ユーロ	株数、金額	14.74	13.59	115	14,324
通 貨 計	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄	<7.1%>	
ファンド	株数、金額	110.1	147.54	—	192,953
合 計	銘柄数<比率>	19銘柄	19銘柄	<95.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < > 内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年10月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 202,218	% 99.6
コール・ローン等、その他	833	0.4
投資信託財産総額	203,051	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝105.40円、1オーストラリア・ドル＝74.81円、1イギリス・ポンド＝136.38円、1スイス・フラン＝115.19円、1オフショア・人民元＝15.75円、1ユーロ＝123.54円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(193,506千円)の投資信託財産総額(203,051千円)に対する比率は、95.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年10月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	203,462,517円
コール・ローン等	685,866
株式(評価額)	202,218,750
未収入金	410,656
未収配当金	147,245
(B) 負債	811,021
未払金	411,021
未払解約金	400,000
(C) 純資産総額(A－B)	202,651,496
元本	135,904,079
次期繰越損益金	66,747,417
(D) 受益権総口数	135,904,079口
1万口当り基準価額(C／D)	14,911円

* 期首における元本額は118,077,917円、当作成期間中における追加設定元本額は49,359,765円、同解約元本額は31,533,603円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、iFreeActive メディカルデバイス135,904,079円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,911円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月19日 至2020年10月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	686,935円
受取配当金	685,466
受取利息	1,775
支払利息	△ 306
(B) 有価証券売買損益	47,166,658
売買益	55,787,554
売買損	△ 8,620,896
(C) その他費用	△ 651,812
(D) 当期損益金 (A + B + C)	47,201,781
(E) 前期繰越損益金	13,371,798
(F) 解約差損益金	△ 8,166,397
(G) 追加信託差損益金	14,340,235
(H) 合計 (D + E + F + G)	66,747,417
次期繰越損益金 (H)	66,747,417

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。